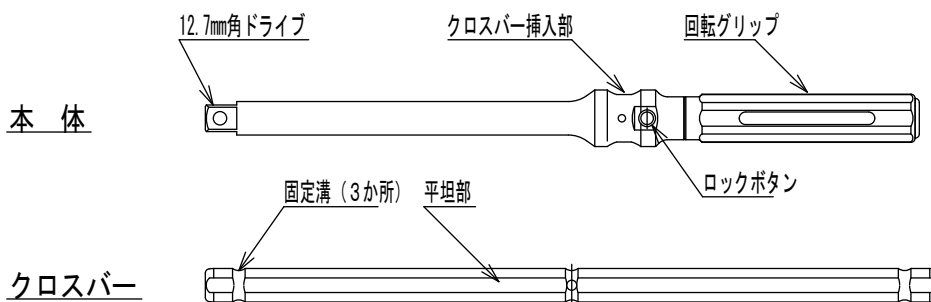
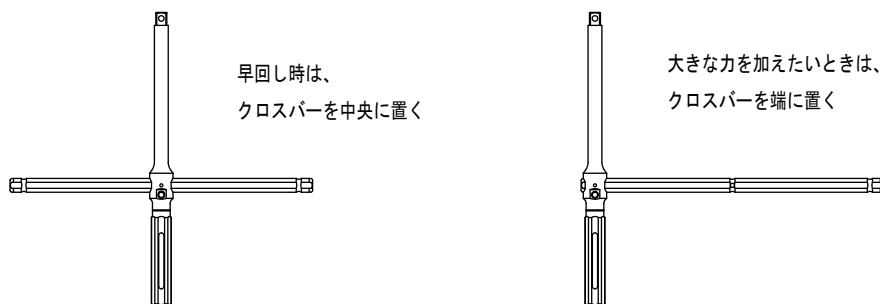


◆製品各部の名称



◆この製品の用途

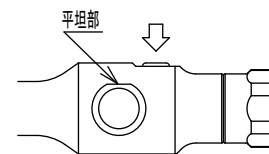
- 1) この製品は、ソケットを取り付けて、乗用車のホイールナットを取り外したり、取り付けたりするために使います。
- 2) クロスバーを中央に置き、回転グリップを持って、もう一方の手でクロスバーを回せば、早回しが行えます。
- 3) クロスバーを端に置き、もう一方の端に手力を加えれば、大きなトルクで作業することができます。



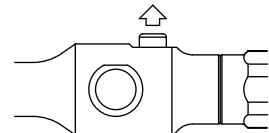
◆クロスバーを取り付ける／固定位置を変える

- 1) クロスバーの平坦部を本体のロックボタンの向きに合わせ、挿入します。
- 2) 本体のロックボタンを押し込み、さらに挿入してゆきます。
- 3) クロスバーの固定溝3か所のいずれかで、ロックボタンが上がると、固定できます。
- 4) クロスバーの位置を変えたいときは、ロックボタンを押し、クロスバーを移動させます。

ロックボタンを押し込んでクロスバーを移動



ロックボタンが上がれば、クロスバーが固定



ロックボタンが上がらば、クロスバーが確実に固定されていることを確認してください。
クロスバーが確実に固定されていないと、力を加えたときにクロスバーが抜ける可能性があります。

◆ホイールナットを緩める／締める

- 1) 角ドライブに、作業したいホイールナットに適合したソケット (差込12.7mm) を装着します。
- 2) 大きな力でホイールナットを緩めたいときは、クロスバーを端に置いて手力を加えます。
- 3) 早回しをしたいときは、クロスバーを中央に置いて早回しします。



早回し時は勢いよく回るクロスバーに注意してください。
この製品に締付トルクを制御する機構はありません。最終的にトルクレンチ等で締め付けを行ってください。

◆使用上のご注意



- 1) 使用用途以外の目的で使用しないでください。
- 2) 割れ・欠け・摩耗・変形等の異常が認められた場合は使用しないでください。
- 3) ソケットはナットのサイズに合ったものを使用し、奥まで完全に差し込んで使用してください。
- 4) ハンドルにパイプ等を継ぎ足して使用したり、足で乗って作業したりしないでください。
- 5) 無理な姿勢で作業しないでください。常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。
- 6) 作業内容および作業環境に合わせて、安全帽・安全靴・保護メガネ・手袋等の適切な保護具を着用してください。
- 7) 改造しないでください。加熱・加工をした場合は、著しく品質・強度の低下を招きます。
- 8) ハンマー代わりに使ったり、またハンマーで叩いて衝撃を加えたりしないでください。